第7講　【近代編】第一次世界大戦とロシア革命
PART1 アジア各地の民族運動とバルカン半島の危機

Chapter1　南・東南・西アジアの民族運動

目標　中国など東アジア以外でも起こったアジアの民族運動の地域をおさえよう。
アジアで日本・中国・モンゴル・タイとともに独立を保った国はどこだろう。

1　インドの民族運動

1885年　**インド**〔　　　　　　　　〕の結成→インド人エリートの諮問機関

1905年　〔　　　　　　　〕**分割令**

※ヒンドゥー（西）・イスラーム（東）両教徒の分断が目的。

1906年　インド国民会議カルカッタ大会

※英貨排斥・スワデーシ〔国産品愛用〕・〔　　　　　　　　　〕**〔自治獲得〕・民族教育**の４綱領を決議。

※**ティラク**らの急進派が主導権を握り，国民会議が政治組織の

〔　　　　　　　　　〕へと変貌→反英的

〔　　　　　　　　　　　　　〕**連盟**結成→親英的

※ 1877年のインド帝国成立後，社会は急速に西欧化し，伝統的なインド文化復興の機運が高まったことで，イスラーム教徒との間に亀裂が生じていた。

1911年　**ベンガル分割令を撤回**

首都を反英運動の中心**カルカッタ**からムガル帝国の旧都〔　　　　　　〕に移す

2　東南アジア・西アジアの民族運動

①〔　　　　　　　　　　〕の民族運動→**オランダ**が進出

オランダで衰退し続けるインドネシアの社会状況に批判的な世論が形成され，植民地政策の根本的見直しが始まる。

※ 20 世紀初めに「倫理政策」がスタート，高等教育を受けた貴族の子弟を中心に民族的意識が高まる。

1911年　〔　　　　　　　　　　〕**同盟〔サレカット＝イスラーム〕**結成

※のち民族独立や社会主義を掲げるが，オランダ植民地政府の弾圧により崩壊。

②〔　　　　　　　　　　〕の民族運動→**スペイン**のち〔　　　　　　　　〕が進出

フィリピンやスペインで高等教育を受けた新世代が，19 世紀後半から，スペイン支配への批判や民族意識を高める啓蒙活動を開始。

1892年　フィリピン民族同盟の結成

※指導者は〔　　　　　　　　　　　〕。

1896年　**フィリピン革命**開始→フィリピン共和国を樹立（1899年）

※アメリカが介入し，〔　　　　　　　　　〕を中心とする革命軍は，日本に武器援助を求めるなどして運動を進めた。

ファン＝ボイ＝チャウ

1898年　**アメリカ＝スペイン戦争〔米西戦争〕**

※勝利したアメリカが，フィリピン・グアムの領有権を得る。

1899年　**フィリピン＝アメリカ戦争**（～1902年）

※勝利したアメリカが，本格的な植民地統治を開始。

③**ベトナム**の民族運動→〔　　　　　　　　〕が進出

1904年　**ファン＝ボイ＝チャウ**を中心に立憲君主制を目指す独立運動を組織

※近代化に成功した日本にならう〔　　　　　　　〕**〔東遊〕運動**も組織された。

1907年　日仏協約締結　日本への留学生は，日仏両国当局の弾圧にあい国外退去となる

1912年　ベトナム光復会の結成　国民党の助力を得つつ広東で結成

④西アジアの民族運動

1905年　**イラン**における〔　　　　〕**革命**（～11年）

※**アフガーニー**の影響で，19 世紀末から民族意識が高まっていた。

※最後は分割をはかるイギリス・ロシアが介入し，ロシア軍が国民議会を閉鎖。

1908年　**オスマン帝国**における〔　　　　　　　　　〕**革命**

※西欧的自由主義を主張する青年知識人･将校「青年トルコ人」が，スルタンの専制政治に反対する「統一と進歩団」を結成。**ミドハト憲法**を復活させ，立憲君主制を実現。

※やがて民族主義〔トルコ＝ナショナリズム〕の傾向を強め，諸民族を抑圧した。

青年トルコ人

まとめ
南・東南・西アジアでも民族運動が起こった。
オスマン帝国は，イギリスやロシアの介入を受けたが独立を保っていた。

Chapter2　バルカン半島の危機

目標
スラヴ系諸民族の団結により，独立を目指した運動を知ろう。
列強とスラヴ諸国が結び付いたバルカン半島に付いた，あだ名を知ろう。

1　ベルリン条約後のバルカン半島

①〔　　　　　　　　　　　〕**主義**

〔　　　　　　　　〕**半島**のスラヴ系諸民族の団結・連帯により，〔　　　　　　　　　〕**帝国**からの独立と民族統一を目指す思想・運動。

1875年　ボスニア・ヘルツェゴヴィナで農民反乱が発生

1876年　ブルガリアで独立を求める蜂起が発生

1877年　**ロシア＝トルコ〔露土〕戦争**（～78年）

※ロシアが黒海の制海権とバルカン半島の支配権をめぐりオスマン帝国と戦い勝利。

1878年　サン＝ステファノ講和条約

※ロシアがブルガリアを保護国化することを認めさせるが，オーストリア・イギリスは反対。

ベルリン会議による〔　　　　　　　　〕**条約**

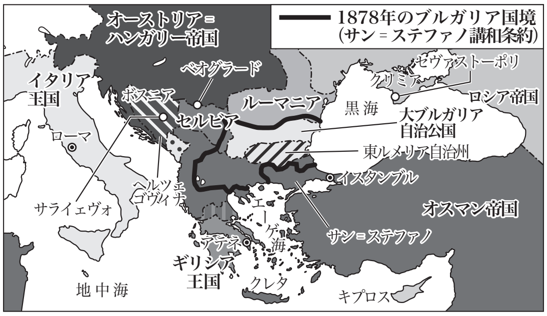
※ドイツの宰相ビスマルクが列国の利害を調停。サン＝ステファノ条約は破棄となりロシアの南下政策は抑えられる。

②ベルリン条約後のバルカン半島

A　ルーマニア，**セルビア**，モンテネグロの独立が承認される

B　**ブルガリア**はオスマン帝国内の自治国に

C　**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ**の占領・行政権は〔　　　　　　　　　　　　〕に



ベルリン条約時

2　第一次世界大戦前のバルカン半島

列強が三国同盟（独・墺・伊）と三国協商（英・露・仏）に二極分化すると，利害が交錯するバルカン半島やオスマン帝国の動向が大きく注目されるようになった。

①〔　　　　　　　　　　〕による**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合**（1908年）

青年トルコ革命が契機。同年，**ブルガリア**も混乱に乗じオスマン帝国からの独立を宣言し，翌年国際的に承認される。

※オーストリアは，国内のスラヴ系諸民族の分離・自治運動が激化することを恐れ，特に**セルビア**の台頭を抑え込もうとした。

②〔　　　　　　〕の後押しによる〔　　　　　　　　　〕**同盟結成**（1912年）

セルビア，**ブルガリア**，モンテネグロ，ギリシアの４国がオーストリアに対抗する名目で結成。さらにオスマン帝国からのバルカン半島解放を目指す。

③**第一次バルカン戦争**（1912～13年）

北アフリカのオスマン帝国領をめぐるイタリア＝トルコ戦争（1911～12年，イタリアが勝利）に乗じ，バルカン同盟４国がオスマン帝国に宣戦して勝利。

④**第二次バルカン戦争**（1913年）

ロンドン条約でオスマン帝国から獲得した領土の分配をめぐり，ブルガリアと他の３国（セルビア，モンテネグロ，ギリシア）が戦い，**ブルガリアが敗れる**。

※敗戦によりブルガリアが三国同盟（特に独・墺）に接近，三国協商（特に露）に接近しているセルビアと対立を深め，一触即発のバルカン半島は「**ヨーロッパの**〔　　　　　　〕」と呼ばれる。

バルカン諸国間の対立

まとめ　バルカン半島で民族統一と自立を目指す，パン＝スラヴ主義が展開した。
第一次世界大戦前のバルカン半島は，「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれた。

第 7 講　PART1　確認問題

1 ヒンドゥー教徒とイスラーム教徒の分断を目的とするイギリスの施策は何か。

① ローラット法発布　② インド統治法発布
③ ベンガル分割令発布　④ シズヤの復活

2 インド国民会議カルカッタ大会で採択された４綱領のうち，スワラージにあたるのはどれか。

① 国産品愛用　② 自治獲得
③ 民族教育　④ 英貨排斥

3 親英的なインドのイスラーム教徒が 1906年に結成した組織はどれか。

① イスラーム同盟　② ワフド党
③ ワッハーブ派　④ 全インド＝ムスリム連盟

4 1892年に結成されたフィリピン民族同盟の指導者はだれか。

① ホセ＝リサール　② アフガーニー
③ アギナルド　④ ファン＝ボイ＝チャウ

5 ベトナムに進出した国はどこか。

① アメリカ　② フランス
③ オランダ　④ スペイン

6 ファン＝ボイ＝チャウの提唱で開始された，近代化に成功した日本にならおうとする運動を何というか。

① 洋務運動　② 五・四運動
③ 不服従運動　④ ドンズー運動

7 パン＝イスラーム主義を説き，西アジアの民族運動に多大な影響をおよぼしたのはだれか。

① ガザーリー　② アフガーニー
③ ウラービー　④ タバリー

8 オスマン帝国で，ミドハト憲法復活を求めて革命を起こした組織を何というか。

① 青年トルコ人　② バース党
③ ワフド党　④ 国民会議派

9 ベルリン条約後のバルカン半島において，オーストリアが占領・行政権を獲得した国はどこか。

① ルーマニア　② ボスニア・ヘルツェゴヴィナ
③ ブルガリア　④ セルビア

10 第二次バルカン戦争で敗れた国はどこか。

① セルビア　② ギリシア
③ モンテネグロ　④ ブルガリア

第 7 講　PART1　確認問題 解答

1 解答：③　ベンガル分割令は，インド国民会議カルカッタ大会以降の民族運動を受けて撤回された。

①：1919 年に発布された，イギリスによるインド民族運動弾圧法。
②：1858 年以降のイギリスのインド直接統治のために発布された法律の総称。
④：シズヤは，イスラーム教国で非イスラーム教徒に課せられる人頭税のこと。

2 解答：②　スワラージのスワは「自己」，ラージは「統制」を意味し，「自治」の獲得を求めたもの。

①：スワデーシともいわれ，国産品を買うようにしようということ。
③：インドでの英語教育を否定し，インド固有の言語と文化，宗教に基づいた教育を求めたもの。
④：イギリス商品（主として綿布）を購買しないこと。

3 解答：④　全インド＝ムスリム連盟は，イギリスの働きかけで組織された。

①：1911 年に結成された，インドネシア最初の大衆的民族組織。
②：1918 年に結成された，エジプト王国の民族主義政党。
③：18 世紀にアラビアのイブン＝アブドゥル＝ワッハーブが始めたイスラーム教改革派。

4 解答：①

平和的方法による独立を主張したが，フィリピン革命が始まると逮捕された。

②：パン＝イスラーム主義を主張した。
③：フィリピン革命を指導し，フィリピン共和国の初代大統領となった。
④：ベトナム民族運動を指導した。

5 解答：②

ベトナムは，1887 年にカンボジアとともにフランス領インドシナとなった。

①：スペインののち，フィリピンに進出した。
③：インドネシアに進出した。
④：フィリピンに進出した。

6 解答：④

ドンズー運動は東遊運動とも呼ばれる。

①：清朝末期に漢人官僚が進めた西欧化政策。
②：日本の二十一カ条の要求の撤廃を求めた中国の要求を拒否したパリ講和会議に反発し，中国で起こった愛国運動。
③：ガンディーが指導したインドの反英闘争の一つ。

7 解答：②

アフガーニーは，イスラーム改革と反帝国主義を唱えた。

①：セルジューク朝のイスラーム教スンナ派の神学者。
③：エジプトの反英民族闘争の指導者。
④：アッバース朝期に活躍した歴史家。

8 解答：①　スルタンの専制政治に反対する「統一と進歩団」を結成し，青年トルコ革命を起こした。

②：1970 年代にシリア，イラクなどで躍進したアラブ民族政党。
③：1918 年に結成された，エジプト王国の民族主義政党。
④：1885 年のインド国民会議から発展したインド最初の国民的な政党。

9 解答：②　ボスニア・ヘルツェゴヴィナは，のちにオーストリアに併合された。

①：独立が承認された。
③：オスマン帝国内の自治国となった。
④：独立が承認された。

10 解答：④　ブルガリアは，ロンドン条約でオスマン帝国から獲得した領土の分配をめぐり３国と戦ったが敗れた。

①：第二次バルカン戦争で勝利した。
②：第二次バルカン戦争で勝利した。
③：第二次バルカン戦争で勝利した。